



SDGsの取り組み 6年生から全校生へ発信！

SDGs(Sustainable Development Goals)持続可能な開発目標



6年生が総合的な学習で取り組んでいるSDGsへの取り組みを全校生に発信しました。

13日(月)の朝、6年生が5つのグループに分かれて、各学年の教室にSDGsへの取り組みの参加を求めました。6年生は、17あるSDGsの項目の中で、特に「4 質の高い教育をみんなに」を重点項目とし、その具体的な行動目標を「勉強道具を大切にしよう!」としています。そこで、全校生に13日から17日までの期間を「忘れ物をなくそう!」強調週間として、取り組みへの参加を求めました。



<1年教室>



<2年教室>



<3年教室>



<4年教室>



<5年教室>



<会釈の仕方(2年教室)>

6年生は、SDGsへの取り組みの依頼だけではなく、気持ちのよいあいさつ「会釈」についても呼びかけてくれました。1・2年生の教室では、先生役と子ども役に分かれて、わかりやすく会釈の仕方のお手本を示してくれました。

弱点発見! 校長テスト2021から

3年生以上が、今年も校長テスト2021に意欲的に取り組んでくれています。

○付けをされていて、とても誤答が多い算数の問題がはっきりしてきました。それは、香川県の学習状況調査で毎年のように出題されている計算問題で、昨年度の校長テスト2020でもミスが多く見られた計算問題です。今年も要注意問題として、4~6年生に下のような同じ計算問題を出していました。

4~6年生 共通問題 $180 - 80 \div 10 = ?$

4年生から6年生までの半数以上が「10」と答えました。この計算問題は、四則計算の優先順位の理解を確かめる問題です。左から順に計算すると、とても簡単なので、つい間違えてしまうことが多いようです。同様な計算問題を他にも数問出していますが、同じ誤答傾向が見られます。ドリルの時間等を使い、丁寧に復習を行っていきます。